

第5回 枚方市教育委員会臨時会 会議録						
開会	令和2年8月24日午後1時00分			閉会	令和2年8月24日午後3時27分	
日程番号	議案番号	案 件			結果	
1	議案第18号	令和3年度使用教科用図書の採択について			可決	
構 成 員	教 育 長	奈良 涉	構 成 員	教 育 委 員	谷元 紀之	
	教 育 委 員	神田 裕史		教 育 委 員	橋野 陽子	
	教 育 委 員	近藤 孝		/		
説 明 員	教 育 監 (学校教育担当)	岩谷 誠	説 明 員	教育指導課主幹	乾 敏美	
	学 校 教 育 部 長	狩野 雅彦		教育指導課主幹	伊藤 良峰	
	学 校 教 育 部 次 長 兼 教 育 支 援 推 進 室 長	千原 正敏		教育指導課係長	沓拔 淑子	
	教 育 指 導 課 長	嶋田 崇	記 録	教育政策課課長代理	笠井 二郎	
				傍聴の人数	12人	

○奈良教育長 開会に先立ち、委員の出席状況について報告を求めます。

狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 委員の出席状況について報告します。

本日の会議は全員出席です。

以上、報告を終わります。

○奈良教育長 報告のとおり、定足数に達しておりますので、ただいまから、令和2年（2020年）第5回枚方市教育委員会臨時会を開会いたします。

次に、本臨時会の会議録署名委員の指名を行ないます。

会議録署名委員は、会議規則第15条第2項の規定により、教育長において橋野委員を指名いたします。

なお、本日は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、職員のマスク着用や空調と換気の併用、1時間ごとに5分程度の換気休憩などの対策を講じながら、進行させていただきます。

それでは、日程1、議案第18号「令和3年度使用教科用図書の採択について」を議題とします。説明を求めます。

狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 只今、上程いただきました、議案第18号「令和3年度使用教科用図書の採択について」ご説明申し上げます。議案書1ページをお開きください。

本件につきましては、教育長に委任する事務等に関する規則第2条第1項第14号の規定に基づきまして、教育委員会の議決を求めるものでございます。

○奈良教育長 本日の教育委員会は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の第21条、教育委員会の職務権限の第6号に規定されておりますとおり、学校での使用義務が課せられている教科用図書を採択する極めて重要な内容です。

そのため、令和3年度から使用する中学校教科用図書の採択に当たり、私や教育委員は、これまで7回の教育政策会議等を開催し、全ての種目の教科用図書を手元に置き、採択に係る教科用図書と照らし合わせながら、本年度の選定委員会答申及び調査員報告書等に基づき、学校からの所見、教科書センター及び中央図書館に寄せられた一般の方々からのご意見なども参考に時間をかけて検討してまいりました。併せて、市民の皆様等から寄せられた要望書等につきましても、すべて拝見しました。

本日は、これまでの検討内容を踏まえ、本市の子どもたちにとって最もふさわしい教科用図書を採択していきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

それでは、この後の議事についてですが、まず、選定に至る経過について説明を求め、続いて、中学校の教科用図書について1種目ずつ審議していきたいと考えます。本日は12日に行われました第4回教育委員会臨時会に引き続き、理科・音楽（一般・器楽）・美術・保健体育・技術家庭・外国語・道徳について審議してまいります。

なお、小学校の教科用図書の採択については、中学校の採択が終了した後、全種目一括して審議したいと考えておりますが、ご異議はございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議なしと認めます。なお、中学校用の教科書については、それぞれの種目の採択が決した後、議案書20ページの中学校用の欄にその内容を記入していただくようお願いいたします。

では最初に、選定に至る経過について説明を求めます。

狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 新学習指導要領が、平成29年3月31日に公示され、小学校では、今年度から、中学校では令和3年度から全面实施されます。

本年度は、この経過を踏まえて、令和3年度から使用する教科用図書の採択事務を、教科書関係法令並びに枚方市立義務教育諸学校教科用図書選定委員会規則等に基づき進めてまいりました。

具体的な経過といたしましては、令和2年5月20日に、第1回枚方市立義務教育諸学校教科用図書選定委員会が開催され、教育委員会教育長から選定委員会委員長に対して、「令和3年度使用教科用図書の選定に関する事項」について諮問いたしました。

諮問を受けた選定委員会では、教科書採択の重要性、教科書採択の公正確保及び教科書採択の仕組みについて確認するとともに、次の2点が決定されました。

1点目は、国語、書写、地図を含む地理、歴史、公民、数学、理科、音楽（一般・器楽）、美術、保健体育、技術・家庭、外国語、道徳の13種目について、各3名の調査員を置くこと。

2点目は、種目ごとに、校長・教頭・指導主事から2名、教諭から1名、合計3名を教育委員会が調査員として任命し、令和3年度大阪府教科用図書選定資料中学校用を活用し、調査研究を進めていくこと。

以上、2点でございます。

これを受けまして、令和2年6月17日・18日に調査員全体会を開催いたしました。その際、各調査員には教科用図書の見本本を配付し、この見本本とあわせて、大阪府教育委員会の「令和3年度使用教科用図書選定資料中学校用」も活用しながら調査を進めること、「調査員報告書」の作成に際しては、発行されている全ての教科書について、よい特徴の事実を列記することの2点について、依頼いたしました。

また、教育長より、「公正確保の徹底」につとめるよう依頼いたしました。

その後、調査員は約1か月間、集中的に調査活動を行い、7月13日に調査員代表から選定委員会に対して調査員報告書の提出がございました。

また、学校現場の教員の意見も参考にするため、5月18日から6月12日まで各校約1週間の期間を設定し、市立の全中学校対象に令和3年度使用教科用図書の見本本の移動展示を行い、全ての教科書についてよい特徴を意見書に書く機会を設けました。

各中学校から提出されました意見書につきましては、選定委員会において提供するとともに、先ほど教育長からもありましたが、事前に教育長・教育委員の皆様にもご提供させていただいております。

あわせて、広く市民の方などにも教科書を見ていただくため、枚方市立教育文化センターにある教科書センター及び中央図書館で、6月4日から11日まで法定外展示、6月12日から6月27日まで法定展示を行いました。その際、アンケートに多数ご意見をいただいております。

も、同じく教育長や教育委員の皆様や選定委員会に提供をさせていただきました。

令和2年5月20日に続いて、第2回選定委員会が7月8日に開催されました。

第2回では、令和3年度使用中学校教科用図書採択に係る第1回以降の経過報告の後、中学校教科用図書見本を各選定委員が閲覧し協議いたしました。

そして、7月27日に、第3回選定委員会、7月29日に、第4回選定委員会が開催され、中学校教科用図書について、調査員代表から、先ほどご説明いたしました「調査員報告書」に基づき、調査研究の結果報告を受けました。その際、選定委員会として議論を行い、全発行者の中から本市の生徒にとってふさわしいものについて、2社程度をあげたと聞いております。

しかし、第4回選定委員会において、一つの種目におきまして、調査員代表の報告及び説明が不十分であったため、選定委員会から、十分に審議を深めるために、再度、調査・報告をしてもらう必要があるとの見解が出され、8月5日に、調査員を新たに委嘱し、約2週間という期間を設けて綿密な再調査を依頼しました。そして再度調査員代表から、8月18日に調査研究の結果報告を受け、その報告に基づき、選定委員会にて論議を行い、2度目の答申について、8月19日に選定委員会委員長から教育長に提出され、教育政策会議において教育委員の皆様にお示しさせていただいております。選定に至る経過は以上でございます。

○奈良教育長 ただ今、選定に至る経過説明がありましたが、選定委員会の答申が2度行われたこと、コロナ禍により教育政策会議にも影響が少なからずあったことなどを踏まえ、今回の採択に当たっては、綿密な調査研究と、各種目とも慎重に議論をしていくことが必要であると判断いたしました。そのため、今年度は本委員会を8月12日と本日の2回行うこととなり、本日は前回に続き、残りの種目について審議を行ってまいります。

それでは採択に当たりまして、前回の第4回教育委員会臨時会で確認いたしました観点について改めて申し上げます。

今年度の教科書採択に当たっては、学習指導要領に照らして、良い特徴が多くあることを基準とし、「本市が取り組んできたHirakata授業スタンダードをベースにすべての生徒が未来社会を切り開くための資質・能力をつけることができるか」、「教科書のユニバーサルデザイン化」についての配慮がされているか。この2点を採択のポイントとして確認させていただきます。

また、今回の採択においては、大阪府の教科書採択の方針にならい、WEBサイトの可変性を考慮し、その内容に関しては今回の教科書採択の観点としては取り扱わないことといたしましたことも併せて申し述べておきます。

それでは、今確認しました2つの観点を踏まえ、これより各種目の審議に入ります。

選定にあたっての観点を明確にするため、まず、事務局から選定委員会の答申内容の説明を受け、その質疑を行いたいと思います。

なお、委員間の協議が必要な場合は、質疑の中でその旨、ご発言をお願いします。

質疑の後は、討論を行い、それから教科用図書の決定を行いたいと思いますが、このような進行でよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○奈良教育長 それでは、令和3年度使用中学校教科用図書の「理科」を議題といたします。

説明を求めます。

狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長　ご説明を申し上げる前に、これ以後、各種目における説明につきましては、発行者番号順に述べさせていただきますので、ご了承をお願いいたします。それでは理科についてご説明いたします。

理科につきましては、選定委員会から、東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、啓林館の5社について、答申されました。議案書19ページにあります理科の答申の写しをご覧ください。

学習指導要領の理科の目標及び内容を踏まえ、東京書籍は、発見→課題→仮説→構想→実験・観察→分析・解釈→検討・改善→結論→活用を進め方の基本とした単元構成となっています。単元のはじめに「これまで学んだこと」「この単元で学ぶこと」が明確に記されており、系統性や見通しをもって学習できるように工夫されています。また、単元末の「学習内容の整理」「確かめと応用」で、振り返ることができるよう取り扱われています。さらに、他教科との関連について「○○で学ぶこと」で示されています。

大日本図書は問題発見→課題→予想・計画→実験・観察→結果→考察→解説を進め方の基本とした単元構成となっています。また、単元末の「まとめ」「単元末問題」で、振り返ることができるよう取り扱われています。さらに、他教科との関連について「つながる」マークで示されています。

学校図書は、気づき→課題設定→仮説→計画→観察・実験→結果→考察→振り返りと、活動を細かく、明確に分けて掲載しているため、活動が分かりやすくなっています。また、単元末の「学びを日常にいかしたら」で、振り返ることができるよう取り扱われています。さらに、他教科との関連について「つながり」マークで示されています。

教育出版は、疑問→課題→仮説→計画→観察・実験→考察→結論の学習構成になっています。また、そのマークに統一感があり、見やすくなっています。単元末の「要点と重要用語の整理」「基本問題」で、振り返ることができるよう取り扱われています。さらに、算数・数学との連携について「ブリッジ算数・数学」で示されています。

啓林館は、疑問→課題→仮説→計画→観察・実験→結果→考察・表現と、活動を細かく、明確に分けて掲載しているため、活動が分かりやすくなっています。また、単元末の「学習のまとめ」「力だめし」で、振り返ることができるよう取り扱われています。さらに、他教科との関連について「○○と関連」で示されています。「お料理ラボ」「お仕事ラボ」等の科学コラムなどで、学習と関連する身の回りの内容を扱い、日常生活や社会と関連付けて考えることができるよう工夫されています。

選定委員会としましては、調査員の報告及び各委員の意見を踏まえ、総合的に判断して、東京書籍と啓林館が本市の生徒にとって、ふさわしい教科書であり、その中でも、よりふさわしいものを選ぶとすると啓林館であると報告されています。

答申にありますように、それぞれにより特徴がございますので、ご審議いただきますよう、よろしくをお願いいたします。

○奈良教育長 これから質疑に入ります。

質疑はございませんか。

谷元委員。

○谷元委員 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図るために、理科では「理科の見方・考え方」を働かせて、見通しをもって観察・実験を行うなど、問題を科学的に探究する学習活動の充実を図ることが大切です。このような観点において各発行者ではどのような取り扱いをしていますか。説明してください。

○奈良教育長 狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 各発行者とも、観察や実験を通して仮説を立てたり、検証を行うことで、科学的探究活動の充実が図られています。

東京書籍と啓林館においては、課題を通して何がわかったか、何ができるようになったかを意識し、発表につなげることに重きを置く内容になっています。

大日本図書は、「探究活動」～課題を見つけて探求しよう～において、さらに踏み込む内容を調べ、学校図書は、生徒の探求活動を詳しく説明したり、実験を通じて気づき、課題、仮説、検証段階に1ページ使うなど、探究活動のやり方をパターン化することで分かりやすくしています。

教育出版はレポートや自由研究といった応用や発展につなげるような内容になっています。

○奈良教育長 他に質疑はございませんか。

橋野委員。

○橋野委員 学習活動において、生徒が疑問を持ったり、課題を設定する際、自己の考えを形成していくうえでも意見交換や議論など、対話的な学びを適宜取り入れていく必要があると考えます。この観点において、特に工夫がされている発行者の教科書について、その特徴を説明してください。

○奈良教育長 狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 各発行者とも、実験の仮説や実験方法のところで話し合いが行われるようイラストにより促すようにしています。

学校図書では、章末の「発信して深める」で発表して意見交換を促すように構成されています。考えを交換したりする際に使えるホワイトボードを巻末につけています。

啓林館では、「話し合ってみよう」という意見交換を促す場面が準備されています。また、「探Q(きゅう)シート」の考察の場面で、ポイントを絞ってより深い探究活動が行えるよう工夫されています。先ほど述べた「疑問・課題・仮説・計画・観察・実験・結果・考察・表現」という流れになっており、課題を把握し、追及、解決することができます。

○奈良教育長 他に質疑はございませんか。

谷元委員。

○谷元委員 理科の学習における観察や実験は、科学的な知識・技能を身につけたり、化学的に探究する力を育てたりするうえで重要なものです。実験や観察を安全で適切に行うためにも、事故の防止、薬品の管理などに十分配慮する必要があります。このように安全面に留意しつつ、理科

の力を伸ばすための各発行者の工夫があれば教えてください。

○狩野学校教育部長 各発行者ともに実験や観察に行ける生徒の安全の確保や事故防止について留意しています。

東京書籍は、実験や観察を安全に行うために、注意事項をマークで示すとともに、文字を赤字で示し、アイコンで注意を喚起するなど、危険が回避できるよう配慮されています。また、「理科室の決まり」のほか、薬品の性質や扱い方の注意、器具の基本操作が示されています。

大日本図書は、実験や観察を安全に行うために、「注意マーク」で示し、危険が回避できるよう配慮されています。また、「理科室の決まり」のほか、薬品の特徴や取り扱うときの注意、器具の基本操作が示されています。

学校図書は、実験や観察を安全に行うために、「ストップ」「注意」「危険」マークで示すとともに、文字を赤字で示し、危険が回避できるよう配慮されています。また、「実験室を使うコツ」で実験室での注意事項が、「資料」で薬品の扱い方、実験に使う主な器具や実験器具の操作が示されています。

教育出版は、実験や観察を安全に行うために、「禁止」「注意」マークで示すとともに、文字を赤字で示し、アイコンで注意を喚起するなど、危険が回避できるよう配慮されています。また、「理科室のきまりと応急処置」のほか、教科書に記載されている主な物質・試薬の一覧、基礎技能として、実験器具の使い方が示されています。

啓林館は、実験や観察を安全に行うために、「観察・実験の注意・安全」マークで示すとともに、文字を赤字で示し、アイコンで注意を喚起するなど、危険が回避できるよう配慮されています。また、「実験を正しく安全に進めるために」で実験のチェックリストや実験器具の使い方が示され、巻末には教科書に出ている主な物質や薬品の性質が示されています。

○奈良教育長 他に質疑はございませんか。

神田委員。

○神田委員 学習指導要領の改訂にともない、第2分野の「自然災害」が第3学年だけでなく全学年で学習されることになりました。資料の扱われ方も含め、生徒が自分たちの身近な問題として災害に関する理解を図ることができるよう、「自然災害」について各発行者の教科書の工夫を教えてください。

○奈良教育長 狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 各発行者とも、1年生の地震の学習や2年生の天気 of 学習3年の自然環境の学習で自然災害について災害の種類や例、地震や津波、洪水などの災害情報について取り上げています。3年の最後の単元では、各発行者とも災害や防災について調べて発表するようにしています。

東京書籍は、過去の地震災害や気象災害の例を示し、災害が頻繁に起きていることやいつあってもおかしくないことを示していました。また、2年の天気 of 学習で降水による災害を取り上げ、地球温暖化の関係を示し、災害が人間の活動とも関係していることも示しています。

○奈良教育長 他に質疑はございませんか。

これをもって質疑を終結します。

これから討論に入ります。

討論はございませんか。

谷元委員。

○谷元委員 理科においては、全ての単元で実験を行うことができれば良いのですが、授業時間数に限りがある中、全ての単元で実施することは難しいと思います。その中で、単元内容や題材の関係で観察・実験が扱えない場合も、調査して論理的に検討を行うなど、探究の過程を経ることが重要と考えます。

各社、観察では写真を多く使ったり、実際に観察しているような写真を使うなど又、実験では結果の例や、実際に起きている現象の様子を写真で示すなど、観察・実験が扱えない場合も探究活動ができるよう工夫しています。

その中でも、啓林館は、写真が紙面に対して占有率が高く、実験の説明にもできるだけ写真を使うように工夫されており、単元内容や題材の関係で観察・実験が扱えない場合も、調査して論理的に検討を行うなど、探究の過程を経ることができる点で有効であると考えます。よって私は啓林館が本市の理科の教科書としてふさわしいと考えます。

○奈良教育長 他に討論はございませんか。

神田委員。

○神田委員 理科は、自然の事物・現象について「理科の見方・考え方」を働かせ、探究の過程を通して資質・能力を育成していくものです。そのため、探究活動をどう行うかが重要となってきます。

啓林館の教科書は、探究活動におけるプロセスが生徒にわかりやすくなっています。「探究の過程」を冒頭と各章に示し、さらに巻末の「探究の流れと探究のふりかえり」で、探究の過程が適切に行われているかを確認できるようになっています。

また、章初めに「天気のことわざは当たるの」などの生徒の身近な疑問を提示し、単元を学ぶと何がわかるかが明確になっています。まとめの後には、「みんなで探Q(きゅう)クラブ」で、「ダイヤモンドと木炭は同じ元素でできている?」「防水スマートフォンに水がしみこむ?」などの、生徒がより探究を深めてみたい発展課題を提示しており、生徒が探究のプロセスをたどりつつ、自分の身の回りと科学をつなげることができる構成になっています。

このように、生徒がわかりやすいプロセスで探究を行うことによって、科学をより身近に感じることができるという面で、私は啓林館が本市の生徒にとって最もふさわしい理科の教科書であると考えます。

○奈良教育長 他に討論はございませんか。

近藤委員。

○近藤委員 各発行者において、身の回りの科学や科学の歴史や発展的内容を紹介し、主体的な学びを促しているコラムが掲載されています。しかし、このコラムを目次にまとまった形で掲載しているのが、啓林館です。「科学コラム」として、部活や料理、仕事、そして防災に至るまで幅広く、化学と日常を結ぶ内容をコラムとしてわかりやすく示しています。

例えば「グラウンドの白線の正体は?」「ドレッシングをふってから使うのはなぜ?」など、

日常生活や社会との関連が理解しやすいように、内容、配置が工夫されています。生徒が科学を身近に感じられるのではないかと思います。

よって、私も啓林館の教科書が、本市の生徒にとってふさわしい教科書であると考えます。

○奈良教育長 他に討論はございませんか。

橋野委員。

○橋野委員 私は啓林館の巻末についている「探Q(きゅう)シート」がよいと思いました。事象を探究していくうえで、仮説をしっかりとてられるようになっており、話し合った人の意見を参考として書く欄も設けています。精選された単元に対して、知識を得て、深く探究する場面において、丁寧に配慮された工夫であると考えます。

このことも含め、丁寧に生徒の学び方を精選して掲載している啓林館は、本市の生徒にとってふさわしい教科書であると考えます。

○奈良教育長 他に討論はございませんか。

討論なしと認めます。

これより採決に入ります。令和3年度使用中学校教科用図書の「理科」につきましては、生徒に興味・関心を喚起させるための有効的な写真の使い方、丁寧に日常生活と学びを関連させながら、探究活動についても生徒が取り組みやすいよう工夫している啓林館を採択することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○奈良教育長 ご異議なしと認めます。

よって、啓林館を採択することに決しました。

それでは、議案書の20ページの令和3年度枚方市立中学校使用教科用図書の(中学校用)の理科の欄に、発行者番号61、発行者略称「啓林館」、書名「未来へひろがるサイエンス」とご記入ください。

続きまして、令和3年度使用中学校教科用図書の「音楽一般及び器楽」を議題といたします。

中学校教科用図書の「音楽一般及び器楽」については、それぞれ、教育出版、教育芸術社の2社から発行されています。制度上は、音楽一般と器楽が異なる発行者になることもありうるということですが、音楽の教科書では音楽の見方・考え方及び資質・能力を伸ばすため、歌唱・鑑賞・創作・器楽と関連付けて学習することが求められています。

従いまして、両発行者とも、それぞれの活動の中で関連付けて音楽に関わる姿勢を伸ばすような編集がされている傾向があるため、同じ発行者の教科書を採択することが、本市の生徒にとって適切であると考えます。

この点につきまして、ご意見はございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○奈良教育長 ご異議なしと認めます。

では、説明を求めます。

狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 音楽一般及び器楽につきましては、選定委員会から、教育出版、教育芸術社

の2社について、答申されました。

議案書8ページにあります音楽一般の答申の写しをご覧ください。

学習指導要領の音楽科の目標及び内容を踏まえ、教育出版は、「話し合おう」によって、他者と協働しながら音楽表現を工夫したり、音楽や演奏の良さや価値を考える場面を設定している。また、考えたことを再び交流するなど、言語活動を充実させながら、音楽に対する個人の考えや表現を尊重し、創造性が養われるよう配慮されています。

教育芸術社は、生徒が音楽から聴きとったり、感じ取ったりしたことを思考・判断し、理解したことをもとに言語表現がしやすいよう工夫されています。また、グループ活動においては、どのように話し合ったら良いのかを吹き出しによって例示し、より深まりのある言語活動を図ることができるよう工夫されています。

続きまして、議案書9ページにあります音楽器楽の答申の写しをご覧ください。

教育出版は、「演奏の仕方を身に着けよう」では、まず、小学校でも扱っているリコーダーを扱い、管楽器、弦楽器、打楽器の順に楽器の基礎的な奏法を身につけられるようにまとめられ「合わせて演奏しよう」へと系統的に配列されています。また、3つの單元ごとに「何が同じで何が違う？」において、楽器の特徴や背景にある文化や伝統などを知ることによってより学びが深められるよう配慮されています。

教育芸術社についても、冒頭に「アンサンブルセミナー」を配置することにより、奏法を身につけた時の楽しみを最初に感じるように配列が工夫されています。小学校でも扱っているリコーダーを扱い、管楽器、弦楽器、打楽器の順に楽器の基礎的な知識や奏法が身につけられるようまとめられ、「楽器を知ろう」「こぼれ話」「Q&A」「チェック項目」の説明があり、より学びが深められるよう配慮されています。また、ページ上部に具体の学習活動が示され、教材ごとの演奏ポイントに留意しながら、見開きごとに学習を見通せる構成になっています。

選定委員会としましては、調査員の報告及び各委員の意見を踏まえ、総合的に判断して、本市の生徒にとって、よりふさわしいものを選ぶとすると一般・器楽ともに教育芸術社であると報告されています。

答申にありますように各発行者ともそれぞれにより特徴がございますので、ご審議いただきますよう、お願いいたします。

○奈良教育長 これから質疑に入ります。

質疑はございませんか。

近藤委員。

○近藤委員 新学習指導要領では、表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力の育成をめざしています。

生活や社会の中の音や音楽、音楽文化について、関心や理解を深めていくために、各発行者の教科書にはどのような工夫がみられるのか教えてください。

○奈良教育長 狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 教育出版については、生活や社会において音楽が果たしている役割を実感す

る教材や、音楽文化について理解を深められる教材を適切に配置し、音楽の特徴や多様性を取り扱う工夫がなされた紙面となっています。

教育芸術社においては、音楽の学習の中で得た音楽経験や知識を、学校生活や家庭、地域社会での生活に生かすことができる様に、生活の中にある様々な音や音楽への関心を促す特集が配置されています。

○奈良教育長 ほかには質疑はございませんか。

橋野委員。

○橋野委員 器楽合奏は、生徒が興味・関心を持って主体的に取り組むことが学ぶうえで大切であると考えます。そのような観点で教科書を見たとき、段階的に学びを深めていくことが求められると思いますが、このような観点で各発行者の教科書をみたとき、それぞれどのような工夫があげられますか。説明してください。

○奈良教育長 狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 両発行者とも小学校でも扱っているリコーダーとの併用や管楽器、弦楽器、打楽器の順に楽器の基礎的な奏法を身につけられるようにまとめられています。

教育出版は、教科書の前半部分において各楽器の基礎的な奏法を身に付けた後、「Let's Play!」として初級から中級向けの合奏、そして「Let's Try」で、より発展的な合奏ができるよう構成されています。

また、「箏(そう)」により基礎的な技法で親しみやすい曲の重奏が楽しめるよう選曲に工夫がされているなど、生徒が無理なく学習できるよう工夫され、「演奏の仕方を身に着けよう」から「合わせて演奏しよう」へと系統的な配列が工夫されています。

教育芸術社は、LESSON 1 の入門的な奏法から、LESSON 2、LESSON 3、LESSON 4、と段階的に構成され、「深めよう音楽」では、表情の違いを感じ取り、表現の活動がより豊かになるように工夫されています。また、「アンサンブルセミナー」を配置することにより、奏法を身につけた時の楽しみを最初に感じるように配列が工夫されており、終盤の「アンサンブル」で異なる楽器で基礎的な技法で演奏が楽しめ、表現活動が広がるよう配慮されています。選曲にも生徒が興味・関心を持って器楽合奏に取り組むことができるように工夫されています。

○奈良教育長 他に質疑はありませんか。

これをもって質疑を終結します。

これから討論に入ります。

討論はございませんか。

谷元委員。

○谷元委員 教科書は、すべての生徒が学習しやすいよう、配慮がされていなければなりません。この点については、両発行者とも、配慮されていると思います。

教育出版は、特別支援の観点から、より多くの生徒が学びに集中できるレイアウトやカラーユニバーサルデザイン、フォントなど、細部にわたり配慮がなされ、全学年、カラーユニバーサルデザイン認証を受けています。

一方、教育芸術社の教科書は、ユニバーサルデザインフォントを全体の9割使用しており、タ

イトルや文章だけでなく歌詞にも使用することで、誰もが読みやすい文章や楽譜となるように配慮されています。

○奈良教育長 神田委員。

○神田委員 中学校では「和楽器については、3年間を通じて1種類以上の楽器を用いること」と学習指導要領に示されています。生徒が我が国や郷土の伝統音楽のよさを味わい、愛着をもつようにするため、両発行者とも、音楽家・芸術家からのメッセージや和楽器への魅力のみならずワンポイントアドバイスも書かれているなど、工夫していることがよくわかりました。

例えば、教育出版では、口絵に箏と篠笛の家元からのメッセージが掲載され和楽器を通して音楽を愛好する心情を育てる工夫がされていますし、三味線の「いろいろな奏法」が写真で分かりやすく説明されています。

教育芸術社では三味線の「和楽器こぼれ話」で三味線と三線の説明や、箏では「いろいろな奏法」が写真で分かりやすく説明され、生徒の興味をひくものとなっています。

また、教育芸術社では、生徒が日常において親しんでいる曲を選んだうえで、各楽器の基礎的な知識や奏法を身につけられるよう段階的にまとめられているのは、生徒の主体的に学びに向かう姿勢を支援するものであると考えます。

私は生徒が意欲的に学びに向かう選曲をおこなっている教育芸術社の教科書が本市の生徒にふさわしいものであると考えます。

○奈良教育長 橋野委員。

○橋野委員 創作の学習においては、両発行者とも小学校からの学びをいかし、発展させています。

教育芸術社では、小学校における「音楽づくり」の学習内容を継続、反復、発展させながら、生徒の発達段階に沿って無理なく取り組めるよう、絵を用いるなど分かりやすい手順で丁寧に示され、系統的に内容が示されています。吹き出しやイラストを用いることで、発想や工夫する際のヒントを示していることが、生徒にとっては丁寧な構成になっていると感じました。

学びの積み重ねを行えるという構成において、細かい配慮が行われている教育芸術社の教科書が、本市の生徒にとって適切なものであると考えます。

○奈良教育長 近藤委員。

○近藤委員 私たちは現在、日常生活において様々な手段で音楽を聴いています。

そのような環境の中で、教科書の中で紹介されているクラシック音楽等について演奏される場所や空間について紹介することは、生徒にとって新鮮な学びになると考えます。

この点をふまえて教育芸術社の教科書を見ると、たとえば音楽の父といわれるバッハのオルガン曲やヴェルディのオペラが演奏されていた空間について考え、音楽への理解を深める場面が設定されています。ピアノがなかった時代にバッハが演奏していたであろう当時のパイプオルガンやオペラハウスの写真が大きく掲載され、こういった楽器や空間で演奏される音楽と身近にある音楽の違いについて生徒が考えることができる構成になっています。

イラストだけでなく、写真等も効果的に用いて多角的に音楽についての学びを深めることができるといふ点から、私は教育芸術社の教科書が本市の生徒にとってふさわしい音楽の教科書であ

ると考えます。

○奈良教育長 他に討論はございませんか。

討論なしと認めます。

これより採決に入ります。

令和3年度使用中学校教科用図書の「音楽一般及び器楽」につきましては、生徒が日常において親しんでいる曲を選んだうえで、基礎的な知識や奏法を身につけられるよう段階的にまとめられており、生徒にとって丁寧な学びの構成となっている教育芸術社を採択することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○奈良教育長 ご異議なしと認めます。

よって、教育芸術社を採択することに決しました。

それでは、議案書の20ページの令和3年度枚方市立小中学校使用教科用図書の(中学校用)の音楽一般の欄に、発行者番号27、発行者略称「教芸」、書名「中学生の音楽」とご記入ください。

音楽器楽の欄には、発行者番号27、発行者略称「教芸」、書名「中学生の器楽」とご記入ください。

続きまして、「令和3年度使用中学校教科用図書の美術」を議題といたします。

説明を求めます。

狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 美術につきましては、選定委員会から開隆堂、光村図書、日本文教出版の3社について答申されました。

議案書10ページにあります美術の答申の写しをごらんください。

学習指導要領の社会科の目標及び内容を踏まえまして、開隆堂は、「1年」、「2・3」年の2冊で構成されています。それぞれの学年指導目標を踏まえたテーマ設定がされています。他教科との関連をページの下部に明示しており、教科横断的な視点で指導できるよう工夫されています。「2・3年」の鑑賞では、初めに鑑賞学習の流れを示すとともに、日本と世界の美術の流れと関連性を分かりやすく配列し、全体を通して、効果的な指導が行われるよう構成されています。

光村図書は、「1年」、「2・3年」の2冊で構成されています。それぞれの学年指導目標を踏まえたテーマ設定がされています。教科横断的な視点で指導できるよう、道徳科との関連性をページ下段に記載したり、他教科とのつながりをコラムとして配置しています。全体を通して、本文の説明・参考作品・写真・図などが整然と配列されていて、分かりやすく効果的な指導が行われるよう構成されています。

日本文教出版は、「1年」、「2・3年上」と「2・3年下」の3冊で構成されています。それぞれの学年指導目標を踏まえたテーマ設定がされています。2・3年生の教科書が2冊のため、参考作品・写真・図などが豊富で、原寸大のページなど配列が工夫されています。また、題材と関連付けて学習できる道徳科の内容が示されています。全体を通して、本文の説明・参考作

品・写真・図などの配列が効果的で、自ら学びたいという意欲が引き出されるよう工夫して構成されています。

選定委員会といたしましては、調査員の報告及び各委員の意見を踏まえ、総合的に判断して光村図書と日本文教出版が本市の生徒にとってふさわしい教科書であり、その中でよりふさわしいものを選ぶとすると、日本文教出版であると報告されています。

答申にございますように各発行者それぞれにより特徴がございますので、ご審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○奈良教育長 これから質疑に入ります。

質疑はございませんか。

近藤委員。

○近藤委員 生徒が美術の学習が生活や社会とつながっていると感じとることができるよう各発行者がどのような工夫を行っているのか。特に工夫がある発行者の教科書の特徴を教えてください。

○奈良教育長 狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 開隆堂は、「暮らしに生きる美術」で、美術と社会の結びつきや活用されている事例などが挙げられています。「まとめ」では、鑑賞の学習を通して、3年間の学びを振り返り、社会や世界との関連性を考え、よりよい生活を創造することができるよう配慮・工夫されています。

日本文教出版は、「学びの言葉」や「社会に生きる美術の力」で、多方面で活躍されている人々の人生や生活と美術との関わり方について紹介することによって、美術と社会や世界との関連性について考え、豊かな生活を創造することができるよう配慮・工夫されています。

○奈良教育長 谷元委員。

○谷元委員 美術科では、造形的な視点を豊かにするために必要な知識として整理し、主題を生み出し豊かに発想し、構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めるために、言語活動の充実を図る必要があります。この観点における各発行者の教科書の工夫を教えてください。

○奈良教育長 狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 開隆堂は、双葉マークのコラムで発想や構想の方法などを示し、美術に対する見方や感じ方を深められるよう扱われています。「あったらいいなを形に」では、デザイナーのインタビューを通して様々な発想や構想の方法を示し言語活動の充実を図っています。

光村図書は、「表現（発想 構想）」マークで、発想を広げ、構想を練る手立てを示し、美術に対する見方や感じ方を深められるよう扱われています。「みんなの工夫」や「発想を広げる」のページでは、様々な発想の方法や話し合って見方・考え方を広げる方法を図で分かりやすく示しています。

日本文教出版は、「作者の言葉」で主題を生み出すための発想や構想の方法、表現のねらいなどを示し、美術に対する見方や感じ方を深められるよう扱われています。巻末資料「発想・構想の手立て」ではアーティストの実際の活動を通して様々な発想の方法を示し言語活動の充実を図

っています。

○奈良教育長 他に質疑はございませんか。

これをもって質疑を終結します。

これから討論に入ります。

討論はございませんか。

神田委員。

○神田委員 どの発行者の教科書においても、題材のはじめに表現につながる鑑賞作品を示したり、作品とともに「作者の言葉」を掲載したりすることで、作品から感じた思いや考えを伝え合い、見方・考え方を広げ、主体的・対話的で深い学びを促すよう工夫されています。

中でも、光村図書は、一つの題材で表現と鑑賞を一体的に学べる構成をしており、各題材の目標を示し授業の流れが一目でわかるよう工夫されています。題材名、目標、本文が同じレイアウトで統一されていて、生徒にとって理解しやすくなっています。

日本文教出版は、全ての題材の共通した場所に、学ぶ分野と領域が一目でわかるインデックスを配置したり、題材ごとに学習の目標を明示したりして、学びが見えやすい構成を工夫しています。原寸大の図版や作品例が豊富で、図版・写真などの大小やレイアウトが効果的で、生徒が自ら学びたくなるように工夫されています。

○奈良教育長 橋野委員。

○橋野委員 生徒が自ら学びたくなるような工夫といえば、日本文教出版は、「屏風、美のしかけ」で、実際にページを折り曲げて鑑賞できるように工夫され、屏風の絵の立体感について学びが深められるようにしています。

生徒が楽しく学びに向かうだけでなく、「造形的な見方・考え方」を、習得・活用・探究という学びの過程の中で働かせることを通じて、より質の高い深い学びにつなげる工夫になっているな、と思いました。

このような点から、日本文教出版が本市の美術教科書としてふさわしいと考えます。

○奈良教育長 近藤委員。

○近藤委員 美術の学びにおいて大切なことの一つとして豊かな発想や構想をもつことがあげられると思います。

この点において、日本文教出版は作品例や図版が生徒の興味を引くように配置・構成されていると思います。生徒が主体的・対話的に深く学ぼうとする意欲を喚起するような工夫が多くみられました。

そのため、私は日本文教出版が本市の生徒にとってふさわしい美術の教科書であると考えます。

○奈良教育長 私からも一言申し上げます。美術においては、作品に対する自分の見方や考え方を仲間と交流し、対話を通して個々の見方や価値意識を深め広げることが大切であると考えます。

日本文教出版の教科書は、生徒が主体的に学習に向かい、自分の考えを話したくなるような手立てとして配置・構成に工夫をこらしている点がとても学びに有効であると思いました。

よって、私は日本文教出版の教科書が本市の生徒にとってふさわしいと考えます。

他に討論はございませんか。

討論なしと認めます。

これより採決に入ります。

令和3年度使用中学校教科用図書の「美術」につきましては、効果的な図版のレイアウトや創意工夫を凝らすことにより、生徒が主体的・対話的に深く学ぼうとする意欲を喚起するような工夫が見られる日本文教出版を採択することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○奈良教育長 ご異議なしと認めます。

よって、日本文教出版を採択することに決しました。

それでは、議案書の20ページの令和3年度枚方市立小中学校使用教科用図書の(中学校用)の美術の欄に、発行者番号116、発行者略称「日文」、書名「美術」とご記入ください。

続きまして、令和3年度使用中学校教科用図書の「保健体育」を議題といたします。説明を求めます。

狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 保健体育につきましては、選定委員会から、東京書籍、大日本図書、大修館書店、学研教育みらいの4社について、答申されました。

議案書11ページにあります保健体育の答申の写しをご覧ください。

学習指導要領の保健体育科の目標及び内容を踏まえ、東京書籍は、「活用する」で、学習した内容を活用して、グループで意見交流する場面が設定されており、言語活動を充実させるよう工夫されています。また、自分の考えや他の人の考えを直接、教科書にメモできるスペースも設けられています。学年ごとに前に保健編、後ろに体育編が配列され、本文は見開きページ中央に寄せられており、両端の資料として、写真や図が多く配置されています。

大日本図書は、「話し合ってみよう」で、学習した内容を活用して、グループで意見交流する活動が設定されており、言語活動を充実させるよう工夫されています。学年ごとに前に体育編、後ろに保健編が配列され、本文は見開きページの左ページに配置され、右ページは資料として写真や図が多く配置されています。また、生命にかかわる重要項目である心肺蘇生法の流れをフローチャート化してわかりやすく取り扱っています。

大修館書店は、「学習のまとめ」で、学習した内容を活用して、グループで意見交流する活動が設定されており、言語活動を充実させるよう工夫されています。学年ごとに前に体育編、後ろに保健編が配列され、本文は見開きページの中央部分に配置され、両端は資料として写真や図が多くなるよう工夫されています。

学研教育みらいは、「まとめる・深める」では、学習した内容を活用して、グループで意見交流する活動が設定されており、言語活動を充実させるよう工夫されています。学年ごとに前に体育編、後ろに保健編が配列され、本文はページ左側に寄せられており、右側に資料として、写真や図が多く配置されています。

選定委員会としましては、調査員の報告及び各委員の意見を踏まえ、総合的に判断して、東京書籍と大日本図書が本市の生徒にとって、ふさわしい教科書であり、さらに、その中で、よりふ

さわしいものを選ぶとすると大日本図書であると報告されています。

答申にありますように、各発行者、それぞれにより特徴がございますので、ご審議いただきますよう、よろしくお願いいたします。

○奈良教育長 これから質疑に入ります。

質疑はございませんか。

谷元委員。

○谷元委員 今年度、新型コロナウイルスが猛威を振るっている中、マスクの着用やアルコール消毒など感染症予防がいつも以上にクローズアップされています。保健体育でも保健分野としての「感染症の予防等」が取り上げられていると思いますが、東京書籍と大日本図書ではどのように取り上げていますか。

○奈良教育長 狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 両発行者ともに感染症の予防等につきましては、生徒が自分自身の生活の中で、学習したことをどう生かしていくかを考えさせるよう工夫して取り扱っています。

東京書籍では、学習のまとめで「感染症を予防するために、自分たちの学校全体で取り組むべき対策を考える」、大日本図書では、「インフルエンザ予防のために、私たちのできることをまとめる」という学習活動があります。

○奈良教育長 他に質疑はございませんか。

神田委員。

○神田委員 保健体育の学習においても、生徒が主体的対話的で深い学びを行っていく必要があります。この点において、東京書籍と大日本図書はどのような工夫がありますか。

○狩野学校教育部長 双方の発行者とも、授業の流れの中で、課題解決に向けて、グループで話し合ったり、発表したりするなど、多様な学習活動を効果的に行うことができるようになっており、生徒が自分のこととして課題を合理的に解決する学習活動が行えるよう工夫されています。

東京書籍では、「学習課題」として単元の課題を示し、「見つける」から「?マーク」そして「活用する」「広げる」という学習過程が、大日本図書では、単元課題を「学習のねらい」として示し、「つかもう」から「やってみよう・話し合ってみよう・調べてみよう」そして「活用して深めよう」という学習過程が示されています。

○奈良委員長 他に質疑はございませんか。

これをもって質疑を終結します。

これから討論に入ります。

討論はございませんか。

谷元委員。

○谷元委員 今回の新型コロナウイルス感染症拡大の状況下で、ただでさえ思春期の中学生にとっては、いつも以上に様々なストレスを抱えていることは想像にかたくありません。新学習指導要領の改訂におきましても、新たにストレスの対処についての技能の内容が加えられたと聞いております。この点では両発行者ともリラクゼーションの方法やストレスに対処する方法例を示しています。

その中でも、大日本図書は「ぜん進式しかん法」というリラクゼーション法を示し、「呼吸に集中する」「笑ってみる」「今の気持ちを書いてみる」など、より具体的に生徒がすぐ実践できそうなストレス対処法の例が示されています。

このようなことから、私は大日本図書の教科書が本市の生徒にとってよりふさわしい保健体育の教科書であると考えます。

○奈良教育長 他に討論はございませんか。

近藤委員。

○近藤委員 答申の中では、東京書籍は保健編・体育編の順、大日本図書は体育編・保健編の順で掲載されているとあります。この並びについて論議の分かれるところではありますが、各学年の最初の体育授業で、スポーツについての興味・関心をさらに深めていくための土台として、スポーツの楽しさ、生涯スポーツの重要性を習得させてから、保健編に導入できる配列になっているほうが、スポーツ好きな生徒を育成するためには有効なのではないかと感じました。

このようなことから、私は大日本図書の教科書が本市の生徒にとってふさわしい保健体育の教科書であると考えます。

○奈良教育長 橋野委員。

○橋野委員 私も答申の中からです。各発行者のページのレイアウトが違います。東京書籍と大日本図書を比べてみたところ、東京書籍は、本文が見開きページ中央に寄せられており、両端に資料として、写真や図が多く配置されています。大日本図書は、見開きの左ページが本文、右ページは資料として写真や図が多く配置されています。左右がはっきりと分けられていて、生徒が本文中の言葉や資料を見つけやすいようになっています。

また、大日本図書の1年生の内容は、文節の途中で文字が途切れないように改行してあって、学習しやすくなっています。

このような点から、大日本図書が本市の掲げる「主体的・対話的で深い学びの実現の授業改善」の観点に合った教科書なのではないかと考えます。

○奈良教育長 私からも一言申し上げます。新型コロナウイルス感染症拡大により今年度開催予定であった東京オリンピック・パラリンピックが延期となりました。本来ならば、生徒のスポーツに対する意欲もこれまで以上に向上し、学習指導要領にもある「生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するため」の基盤となっていたはずですが。このような状況下でスポーツも制限される中ではありますが、生徒がスポーツを好きになり、スポーツに親しんでほしいという思いがあります。

大日本図書には、口絵のページにオリンピック・パラリンピック選手や世界で活躍する人々から中学生へのメッセージがあります。このような人々からのメッセージは、アスリートを身近に感じ、スポーツに親しむきっかけの一つとなりえます。このような点でも大日本図書は、本市の保健体育の教科書としてふさわしいと考えます。

他に討論はございませんか。

討論なしと認めます。

これより採決に入ります。

令和3年度使用中学校教科用図書の「保健体育」につきましては、スポーツについての興味・関心をさらに深めていくための土台として、スポーツの楽しさ、生涯スポーツの重要性を習得させる構成になっており、本市の掲げる「主体的・対話的で深い学びの実現の授業改善」の観点に合った「生徒が学習しやすい教科書」という点で、大日本図書を採択することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○奈良教育長 ご異議なしと認めます。

よって、大日本図書を採択することに決しました。

それでは、議案書の20ページの令和3年度枚方市立小中学校使用教科用図書の（中学校用）の保健体育の欄に、発行者番号4、発行者略称「大日本」、書名「中学校保健体育」とご記入ください。

続きまして、令和3年度使用中学校教科用図書の「技術・家庭」を議題といたします。

まずは、技術分野の説明を求めます。

狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 技術家庭（技術分野）につきましては、選定委員会から、東京書籍、教育図書、開隆堂の3社について、答申されました。

まず、議案書12ページにあります技術・家庭（技術分野）の答申の写しをご覧ください。

学習指導要領の技術・家庭科の目標及び内容を踏まえ、東京書籍は、技術に関する原理や法則、基礎的な技術の仕組みを学べるよう、適切な内容が取りあげられています。また、豊富な資料や問題解決例は本文ページと明確に区別し、かつ選択制になっているために指導しやすいよう工夫されています。効果的な指導が行われるよう、見開きで実習の流れが確認できるように示されるなど、本文・写真・挿絵・図・表などが適切に配置されています。また、他教科や小学校での学習と関連している箇所を随所にマークで示しており、ページ下部の「技術の工夫」では、用語解説や技術の工夫が紹介されています。

教育図書は、技術に関する原理や法則、基礎的な技術の仕組みを学べるよう、適切な内容が取りあげられています。効果的な指導が行われるよう、見開きで実習の流れが確認できるように示されるなど、本文・写真・挿絵・図・表などが適切に配置されています。また、他教科や小学校での学習と関連している箇所を、学習項目の冒頭にマークで示しています。

開隆堂は、技術に関する原理や法則、基礎的な技術の仕組みを学べるよう、適切な内容が取りあげられています。効果的な指導が行われるよう、見開きで実習の流れが確認できるように示されるなど、本文・写真・挿絵・図・表などが適切に配置されています。また、各内容の扉ページで、他教科や小学校での学習との関連を示すとともに、関連している箇所を随所にマークで示しており、生徒が興味・関心を持ちながら知識を習得できるよう工夫されています。

選定委員会としましては、調査員の報告及び各委員の意見を踏まえ、総合的に判断して、技術分野につきましては東京書籍と開隆堂が本市の生徒にとってふさわしい教科書であり、さらにその中で、よりふさわしいものを選ぶとすると、東京書籍であると報告されています。

答申にありますように、各発行者、それぞれにより特徴がございますので、ご審議いただきま

すよう、よろしくお願いいたします。

○奈良教育長 これから質疑に入ります。質疑はございませんか。

谷元委員。

○谷元委員 学習は学校だけで行われるものではなく、家庭や社会で生かしていくものです。技術分野で学んだことを生活に生かしていくために、生徒に技術への興味・関心を持たせながら、知識・技能を習得できるような工夫が各発行者にありますか。

○奈良教育長 狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 各発行者とも、生徒が興味・関心を持ちながら知識を習得できるよう工夫が見られます。

東京書籍は、ページ下部の「技術の工夫」では用語解説や技術の工夫を紹介しています。

教育図書では、本冊とハンドブックの2冊で構成され、ハンドブックは、本冊の題材にあわせて基礎的な技能を参照できるようになっています。

開隆堂では、ページ下部の「豆知識」で、用語解説や技術の工夫が紹介されています。

○奈良教育長 他に質疑はございませんか。

神田委員。

○神田委員 枚方市においてもタブレット貸与を含め、学校のICT環境整備が進められています。新習指導要領の改善点として、「ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミング」を取り上げることが求められています。その際、「どのようなプログラムをつくらせるか」ではなく、「どのような問題を解決させるか」といった視点が大切になりますが、各発行者の取り扱い方について、特にその特徴を教えてください。

○奈良教育長 狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 東京書籍では、プログラミングによる問題解決に取り組むことができるようにプログラミングに関する内容を充実しています。簡単なプログラミングをいつでも体験できるように、冊子を別冊付録にしています。また、生徒それぞれの問題解決につながるように豊富な問題解決例を掲載しています。双方向のあるコンテンツの問題解決例には、学校紹介のWebページやクラス伝言板システムなど、自社開発システムを導入しプログラム言語の苦手な生徒においても、問題解決に取り組めるように工夫しています。

教育図書では、身近にあるプログラムを紹介しながら、生徒が興味関心を持って学習を進められるように配慮しています。また、プログラムの実習題材は、作業の行程を細分化して示すことで、生徒が作業の手順を追いながらプログラミングの理論が理解できるように、配慮しています。「別冊のハンドブック」には、「スクラッチ」と「なでしこ」の基本操作法を載せることで、操作に迷うことなく、論理的な思考を身につけられるように工夫しています。

開隆堂では、プログラミングに対する本質的な理解を図るために、基礎・基本を充実させています。制作の目的や問題解決のための視点、プログラム例などを掲載し、見通しを持って双方向性のあるコンテンツのプログラミングに取り組めるように工夫されているページがあります。

○奈良教育長 他に質疑はございませんか。

近藤委員。

○近藤委員 将来の自分の生き方につながるキャリア教育は、学校教育活動の中で大切な領域であると考えますが、このことについて、各発行者はどのような取り扱いをしていますか。説明してください。

○奈良教育長 狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 各発行者とも、生徒の勤労観・職業観を育むことのできる内容の記載があります。東京書籍は「技術の匠」で、教育図書は、「技ビト」「将来のあなたへ 先輩からのメッセージ」で、開隆堂は「参考」で技術者のメッセージを掲載し、キャリア教育につながるようになっていきます。

○奈良教育長 他に質疑はございませんか。

これをもって質疑を終結します。

これから討論に入ります。

討論はございませんか。

近藤委員。

○近藤委員 実習がともなう技術・家庭科は、生徒が作業する際にどれだけわかりやすく過程等が示されているか、といったことは大切なポイントの一つであると考えます。

この観点で3社の教科書をみたとき、どの発行者も実習例は写真とイラストが豊富に使われており、わかりやすく示されていましたが、特に東京書籍では、写真とイラストの使い分けがよく、時に臨場感が感じられるよう、よりわかりやすく示されており、「問題の発見→課題の設定→設計・計画→製作・制作・育成→評価、改善・修正」といった一連の問題解決プロセスに沿った構成になるように工夫されており、加えて「問題解決カード」を示すことで、自ら問題解決し主体的に取り組めるように工夫されています。生徒が主体的に生活や社会の中から問題を発見し、課題設定ができるよう配慮されている構成になっていると思いました。

このことから、私は東京書籍の教科書が本市の生徒が主体的に学ぶうえで適切な技術分野の教科書であると考えました。

○奈良教育長 他に討論はございませんか。

谷元委員。

○谷元委員 東京書籍では、ガイダンスにおいて技術の見方・考え方を「最適化の窓」として示し、この「最適化の窓」から生活や社会における技術を見ることで、技術の工夫に気づくことができるように工夫されています。また、各編を見ていくと「原理としくみ」を学び、問題解決の実習をした上で、最適化についてとこれからの技術について考えるという構成になっています。

編末の未来のTechnology(テクノロジー)では、技術の見方・考え方から各技術のプラス面・マイナス面をとらえた後、自分が技術者や生産者であるならどのようなイノベーションを起こしたいかを考えるようになっています。キャラクター「ミカタン」のせりふが、技術の見方・考え方を示唆する内容になっているので、「最適化」をキーワードに、生徒が技術の見方・考え方を働かせて思考し、深い学びが実現できるように工夫されています。

これらのことから、私は東京書籍が本市の技術分野の教科書としてふさわしいと考えまし

た。

○奈良教育長 他に討論はございませんか。

橋野委員。

○橋野委員 私は、1時間ごとの学習に注目しました。各発行者ともに、学習の目標やめあてが示され、自分で達成状況を振り返ることができる構成になっています。

その中で、東京書籍は、毎時間、学習の始めに「考えてみよう」「話し合ってみよう」などが、学習の終わりに「まとめよう」「生活に生かそう」があり、多くの活動例があります。先ほど谷元委員の言われた編全体での学習もそうですが、1時間毎の学習もとても分かりやすいものになっており、生徒は見通しを持って学習に取り組み、主体的・対話的で深い学びにつながるのではないのでしょうか。

よって、私は東京書籍が本市の技術分野の教科書にふさわしいと考えます。

○奈良教育長 他に討論はございませんか。

討論なしと認めます。

これより採決に入ります。

令和3年度使用中学校教科用図書の「技術・家庭（技術分野）」につきましては、見通しをもって学習でき、技術的な見方・考え方を働かせて主体的・対話的で深い学びにつながる東京書籍を採択することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○奈良教育長 ご異議なしと認めます。

よって、技術・家庭（技術分野）は、東京書籍を採択することに決しました。

それでは、議案書の20ページの令和3年度枚方市立小中学校使用教科用図書の（中学校用）の技術・家庭（技術分野）の欄に、発行者番号2、発行者略称「東書」、書名「新しい技術・家庭（技術分野）」とご記入ください。

次に、家庭分野について説明を求めます。

狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 技術家庭（家庭分野）につきましては、選定委員会から、東京書籍、教育図書、開隆堂の3社について、答申されました。

まず、議案書13ページにあります技術・家庭（家庭分野）の答申の写しをご覧ください。

東京書籍は、生活の自立に必要な基礎・基本を本文ページで的確に押さえており、生活で生きる知識及び技能を育む内容が取りあげられています。巻末資料「学んだことを社会に生かす」「みんなが暮らしやすい社会を目指して」のページがあり、学習で身に付けたことを元に生活の中から課題を設定し、新しい課題に取り組むことができるように取り扱われています。裁縫の実習のページでは、失敗例も合わせて掲載されており、生徒が自分の成果物と比較することができるようになっています。

教育図書は、生活の自立に必要な基礎・基本を本文ページで的確に押さえており、生活で生きる知識及び技能を育む内容が取りあげられています。各章の最後に「学びを生かそう」のページがあり、6つのステップで流れに沿って生徒が自分の課題設定をできるよう「課題設定のヒン

ト」 「私の課題例」が取りあげられ、学習で身に付けたことを元に生活の中から課題を設定し、新しい課題に取り組むことができるよう取り扱われています。

開隆堂は、生活の自立に必要な基礎・基本を本文ページで的確に押さえており、生活で生きる知識及び技能を育む内容が取りあげられています。各章の最後に「生活にいかそう」のページがあり、学習で身に付けたことを元に生活の中から課題を設定し、新しい課題に取り組むことができるよう取り扱われています。

選定委員会といたしましては、調査員の報告及び各委員の意見を踏まえ、総合的に判断して東京書籍と教育図書が本市の生徒にとって、ふさわしい教科書であり、その中でも、よりふさわしいものを選ぶとすると、東京書籍であると報告されています。

ご審議いただきますよう、よろしく願いいたします。

○奈良教育長 これから質疑に入ります。質疑はございませんか。

近藤委員。

○近藤委員 新学習指導要領では、昨今の社会の変化に対応して、学習内容の見直しが図られています。その一つとして、少子高齢社会の進展への対応として、「高齢者など地域の人々との協働、高齢者との関わり方」が新設されました。

この点において、各発行者の教科書での取り扱いについてご説明ください。

○奈良教育長 狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 東京書籍は、より豊かな生活の先をイメージできるよう、高齢者の特徴を紹介するだけでなく、趣味や生きがいを持ちながら高齢期をおくる方の資料や、専門家からのアドバイスを掲載しています。また、高齢者とのかかわり方(介助)についても資料として掲載されています。

教育図書は、地域で活躍されている高齢者の紹介、今後、地域で高齢者とかかわる機会が増えていくことを念頭に、高齢者の一般的な身体の特徴を知るとともに、疑似体験や、介助の例を掲載しています。また、「センパイに聞こう」として、高齢者や高齢者施設の方のコメントを掲載しています。

開隆堂は、さまざまな高齢者、活躍する高齢者、見守りが必要な高齢者、高齢者の介助、介護に分けてわかりやすく掲載されています。また、介助体験や、高齢者疑似体験についても記載があります。地域で活躍されている高齢者や、見守りが必要な高齢者とかかわりについても考えさせるように工夫されています。

○奈良教育長 他に質疑はございませんか。

橋野委員。

○橋野委員 家庭科においては、実生活と関連を図り、生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決する学習活動を効果的に取り入れることが必要です。このことについて、各発行者の教科書ではどのような工夫がされていますか。ご説明ください。

○奈良教育長 狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 東京書籍は、まず、「問題を解決する道筋と見方・考え方」のページの上の部分で家庭分野の問題解決的な学習である「生活に始まって生活に返す学習」の流れをガイドン

スの中で具体例を用いて示されています。また、「生活の課題と実践の進め方」では、問題解決的な学習の進め方について、より具体的に解説していると共に、「エコクッキングにチャレンジ！」など、実践事例を5例示し、生活の中で自ら問題解決に取り組むことができるように工夫されています。

教育図書は、「自分の課題をもって学習に取り組もう」で、ガイダンスとして家庭分野における課題解決学習の進め方が説明され、「学びを生かそう」では、それまでの学習をいかして自分の課題に取り組む場面が例と共に掲載されています。この「学びを生かそう」は、どの章の終わりにも掲載されており、授業で学んだことを生活の場面での実践に繋がるように工夫されています。また、「生活の課題と実践」では、先ほど説明しました「学びを生かそう」の学習をさらに発展させた実践として、学習の流れやポイントと共に解説してあります。また、実践事例として8例示され、生活の中で自ら問題解決に取り組むことができるように工夫されています。

開隆堂では、「生活にいかそう」の欄が設けてあり、身についた知識や技能等を生活にいかすことができる仕組みになっています。この「生活にいかそう」は学習のまとまりごとに掲載されており、授業と生活場面が繋がるように工夫されています。また、「生活の課題と実践」では、学習の進め方や実践のまとめ方を例に示しながら解説していると共に、実践事例として12例が示され、生活の中で自ら問題解決に取り組むことができるように工夫されています。

○奈良教育長 他に質疑はございませんか。

これをもって質疑を終結します。これから討論に入ります。

家庭分野の討論はございませんか。

神田委員。

○神田委員 今回、3社の教科書を見てみて、学習指導要領に示されている「主体的、対話的で深い学び」を促すような工夫を、各社こらしていることがよくわかりました。

東京書籍では、「主体的・対話的で深い学び」につながる場面として、「絵本を読んで考えよう」「オリジナルドレッシングをつくろう」など「活動」を多く取り上げたり、各章の始まりにある「話し合ってみよう」「考えてみよう」「生活に生かそう」等、主体的に調べたり、友達と協働して比較・検討したりするための発問が数多く設定されており、深い学びが実現できるように、工夫されています。

教育図書では、「話し合ってみよう」や「考えてみよう」等の活動が、各章の随所に掲載されており、その内容についても「家族とは？家族と家族でない人の違いは？」等、生徒が思わず考えたくなり、拡散的な答えを生み出す問いの設定や家族のそれぞれの立場や役割について理解を深めるためのロールプレイングが掲載されている等、工夫が見られます。

開隆堂では、「話し合ってみよう」や「やってみよう」等の活動が随所に掲載されています。また、その内容についても統計資料を用いて、考えの根拠を明確にして考え、協議する活動が設定されていたり、ロールプレイングを通して家族の気持ちや立場を考える活動が設定されている等、工夫が見られます。

このうち、東京書籍と教育図書については、見開きで課題解決の見通しが示されており、主体的に生徒が学びに向かうための手立てとして良い工夫であると思います。

○奈良教育長 橋野委員。

○橋野委員 東京書籍の家庭分野の教科書の巻末の「言葉のページ」は、学習を理解するために必要な衣食住に関する独特の言い回しや名称を簡潔に解説しており、学習の進行を助け、正しく理解することができるように配慮されています。

このページを含め、持ち運びが可能な防災・減災手帳や、子どもの視界体験眼鏡など、学習に役立つ資料が数多くあります。このような点でも東京書籍の教科書が、枚方市の生徒にとって、ふさわしい家庭分野の教科書であると考えます。

○奈良教育長 他に討論はございませんか。

近藤委員。

○近藤委員 新学習指導要領において、見方・考え方を働かせて学習をするということが大切であると言われていています。東京書籍の教科書を見たとき、また、各編の始まりのページでは、学習内容と4つの見方・考え方のかかわりの深さをマルの大ききで表しています。このことによって、生徒がどのような見方・考え方をもって学習に取り組むべきかという見通しを持つことができます。意識をもって学習に取り組むことで、深い学びにつながるのではないのでしょうか。よって、東京書籍の教科書が本市の生徒にとって最もふさわしいと考えます。

○奈良教育長 他に討論はございませんか。

谷元委員。

○谷元委員 さきほど神田委員が発言されましたが、各発行者とも生徒同士が話し合い考えを深め、広げたり、活動したりする場面が多く示されています。その中でも東京書籍はその手立てとして思考ツールの活用例を紹介しています。アイデアを広げ、整理する「思考ツール」は、他の教科等においても活用できる手立てです。写真やイラストの効果的な使い分けやこのような細かな工夫がされている点をかんがみて、私も東京書籍の教科書が、本市の生徒にとってふさわしい家庭分野の教科書であると考えます。

○奈良教育長 他に討論はございませんか。

討論なしと認めます。

これより採決に入ります。令和3年度使用中学校教科用図書の「技術・家庭（家庭分野）」につきましては、学習に役立つ資料が数多くあり、見方・考え方を働かせながら生徒が主体的に学びに向かうことができるよう工夫した構成となっている観点から、東京書籍を採択することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○奈良教育長 ご異議なしと認めます。よって、技術・家庭（家庭分野）は、東京書籍を採択することに決しました。それでは、議案書の20ページの令和3年度枚方市立小中学校使用教科用図書の（中学校用）の技術・家庭（家庭分野）の欄に、発行者番号2、発行者略称「東書」、書名「新しい技術・家庭（家庭分野）」とご記入ください。

続きまして、令和3年度使用中学校教科用図書の「外国語」を議題といたします。説明を求めます。狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 外国語につきましては、選定委員会から、東京書籍、開隆堂、三省堂、教育出版、光村図書、啓林館の6社について、答申されました。「議案書14,15ページ」にあります外国語の答申の写しをご覧ください。

学習指導要領の外国語科の目標及び内容を踏まえ、東京書籍は、英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、主体的、対話的で深い学びが実現するよう工夫されています。「Speak&Write」「Unit Activity」などにおいて、ペアやグループでの会話や発表活動が設定され、各学年3つの「Stage Activity」においても5領域を統合的に扱いながら、生徒どうしの学び合いを促すようになっています。

開隆堂は、英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、主体的、対話的で深い学びが実現するよう工夫されています。ペアで行う「Try」、与えられた場面やトピックで即興を行う「Interact(インタラクト)」、メモをもとに即興で発表し、5領域を統合的に扱う「Our Project」で、生徒どうしの学び合いを促すようになっています。

三省堂は、英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、主体的、対話的で深い学びが実現するよう工夫されています。ほぼ各Lessonにある「Talk」「Take Action」などで、ペアやグループでの会話や発表活動が設定され、目的や場面、状況に応じて、質問したり、気持ちを伝えあったり考えを述べたりすることで即興で伝え合う力を養い、各学年3つの「Project」においても、5領域を統合的に扱いながら、生徒どうしの学び合いを促すようになっています。

教育出版は、英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、主体的、対話的で深い学びが実現するよう工夫されています。各Lessonの「Think & Try!」などで、ペアやグループでの会話や発表活動が設定されており、各学年2～3つの「Project」においても、5領域を統合的に扱いながら、生徒どうしの学び合いを促すようになっています。また、小学校の復習単元から「やりとり」の指導があり、毎時間のくりかえしの「帯(おび)学習」として「即興で話す力」が身につくようになっています。

光村図書は、英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、主体的、対話的で深い学びが実現するよう工夫されています。各Unitに設けられている「Speak」「Goal」などで、ペアやグループでの会話や発表活動が設定され、各学年3つの「You Can Do It!」においても、5領域を統合的に扱いながら、生徒どうしの学び合いを促すようになっています。

啓林館は、英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、主体的、対話的で深い学びが実現するよう工夫されています。Unitごとにある「Use」や身近な場面での会話を練習する「Let's Talk」などで、ペアやグループでの会話や発表活動が設定され、各学年2～3つの「Project」においても、5領域を統合的に扱いながら、生徒どうしの学び合いを促すようになっています。

選定委員会としましては、調査員の報告及び各委員の意見を踏まえ、総合的に判断して、三省堂と教育出版が本市の生徒にとって、ふさわしい教科書であり、その中でも、よりふさわしいものを選ぶとすると教育出版であると報告されています。

答申にありますように、それぞれにより特徴がございますので、ご審議いただきますよう、よ

ろしくお願いいたします。

○奈良教育長 これから質疑に入ります。質疑はございませんか。

橋野委員。

○橋野委員 先ほど、本市の生徒にとってふさわしい教科書は三省堂と教育出版だといわれましたが、選定委員会でその2社がふさわしいとされた理由はどのようなものになりますか。ご説明ください。

○奈良教育長 狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 今回の外国語科での学習指導要領の改訂のポイントは選定委員会からの報告によると「やりとり」「即興性」「学習のくりかえし」などであり、2社はこの観点において、総合的に優れているとされました。三省堂は、即興でのやりとりについて、定型のやりとりの後、話題に関して質問したり、気持ちを伝え合ったり、考えを述べ、会話ができるように指導できるようになっています。教育出版は、巻末の「Activity Plus」において、毎時間のくりかえしの「帯学習」として「即興で話す力」が身につくよう工夫されており、「やりとり」の指導について経験が浅い教員にとっては、たいへん参考になると聞いています。

○奈良教育長 他に質疑はございませんか。

谷元委員。

○谷元委員 今年度より、小学校の英語が教科化されました。長年小学校での英語教育と中学校とのつながりに力を入れてきた本市としては、小学校で学んだ英語をどうやって中学校での学びにつなげていくかは、大きなポイントとなってきます。選定委員会で上がった2社に加えて、現在使われている東京書籍を加えた3社において、小中の学習の接続の工夫という部分ではどのような特徴がありますか。ご説明ください。

○奈良教育長 狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 東京書籍は、1年冒頭の「Unit 0」をはじめ、複数単元では、小学校で学んだ表現を復習し、活用したりする場面設定があり、小学校でふれた単語は該当ページに掲載されるとともに、巻末には小学校でふれた単語とは区別して提示されています。

三省堂は、1年冒頭の「Starter」や複数単元では、小学校で学んだ表現を文法として学んだり、活用したりする場面が設定されており、小学校でふれた単語は、当該ページに記載されるとともに、巻末には小学校でふれた単語とは区別して提示されています。

教育出版は、1年冒頭の「Springboard」では、小学校で学んだ英語表現を復習できます。また、身近な生活に即したコミュニケーション活動を重視したActivityを通して、中学校英語に親しめるよう工夫されています。小学校の復習単元から「やりとり」の指導があり、巻末では、小学校でふれた単語とは区別して提示されています。

○奈良教育長 他に質疑はございませんか。

近藤委員。

○近藤委員 生徒が「使える」「使いたくなる」英語を身に付けるために、各社、教科書の構成や内容の程度という点で工夫があるのではないかと思います。内容の構成については、答申で簡単に説明していただきましたが、内容の程度としてはどうでしょうか。先ほどの3社についてご説

明ください。

○奈良教育長 狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 選定委員会からは、どの発行者も生徒の発達段階に即して、各学年において身近な場面から社会的な場面へと興味・関心をもって学習を進められるよう配慮されていると報告を受けております。

内容の程度の参考として、各学年で扱っている語彙数を示させていただくと、東京書籍は、1年で879語、2年で602語、3年で687語となっており、合計2,168語で、その内、1,000語を話したり書いたり発信できる程度にまで定着させたい語とし、基本語と位置づけ、太字で示されています。三省堂は、1年で1,068語、2年で765語、3年で726語となっており、合計2,559語で、その内、882語を全ての中学生が身につけてほしい発信語彙として、脚注や側注に太字で示されています。

教育出版は、1年で1,178語、2年で518語、3年で712語となっており、合計2,408語で、そのうち986語を「特に覚えたい語」として太字で示されています。

○奈良教育長 他に質疑はございませんか。

神田委員。

○神田委員 教科書のユニバーサルデザインは大切な観点です。今回の採択の観点にもなっていますが、ユニバーサルデザインという面で選定委員会でもよりふさわしいとされた2社の工夫について教えてください。

○奈良教育長 狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 三省堂は、独自開発した4線専用書体やユニバーサルデザイン・フォントなどの英字のフォントや文字の大きさにおいても学年に合わせ、配慮されています。

教育出版は、4線ノートの幅や線種、基線(きせん)の色使いなどが工夫されており、英字のフォントやユニバーサルデザイン・フォント、文字の大きさにおいても学年に合わせ、配慮されています。

○奈良教育長 他に質疑はございませんか。

これをもって質疑を終結します。

これから討論に入ります。

討論はございませんか。

神田委員。

○神田委員 枚方市の英語教育としましては、すべての中学校に枚方市の外国人英語指導助手(NET)が配置されており、また19の中学校中17の中学校に国の英語科加配教員を配置し、習熟度指導や少人数授業など、個に応じたきめ細かい指導を行っています。今までの英語教育の成果として本市が独自で実施しています「枚方市小中一貫英語教育アンケート調査」において、中学校3年生では、「英語の授業は、楽しい。」の項目で、肯定的な回答をした生徒の割合は、平成28年度81.2%に対して、平成30年度は85.5%と増加している傾向にあります。

教員の意見などから総合的に分析すると、早くから授業で言語活動を取り入れ、ペアやグループ活動で英語の力を伸ばしてきた本市の英語教育の成果であると考えられます。そのような背景

を踏まえ、本市の子ども達が今までの成果を土台にして、より英語の力を伸ばすことのできる教科書を採択する必要があります。

新学習指導要領に示されている「やりとり」「即興性」をもとにした、実践的コミュニケーション力を育成し、本市で行ってきた英語教育をますます押し進めていくといった点で考えると、選定委員会から上がってきた2社が優れているのではないかと考えます。

中でも、三省堂は、Talkでのやり取りの練習に加えて、Take actionのSkitを参考に、ペアに異なる情報を与え、インフォメーションギャップを作り、知らない情報を交換し合うロールプレイが設定されています。実際のやり取りに近い場面設定をすることで、生徒が状況に応じてどう対応するかという実践力を身につけることができると考えます。

○奈良教育長 他に討論はございませんか。

近藤委員。

○近藤委員 先ほどの質疑で出てきた単語数で見ると、東京書籍は3年間をかけて単語をまんべんなく学ぶようになっていきます。一方、三省堂と教育出版は、1年生時に多くの単語を学ぶようになっていきます。小学校から英語に力を入れている本市の生徒からすると、1年時から多くの単語を学習し、繰り返し学習したり、外国人英語指導助手（NET）と生徒と実際に会話をするとき使用するなど、より実践的なコミュニケーションを授業中にもどんどん取り入れた方がよいのではないのでしょうか。

本市が行ってきた小中学校の英語教育の7年間の取り組みを通じて、繰り返し聞き、話し、練習して、英語に親しませるということを益々発展させるには、1年時から多くの単語に触れることができる教科書がよいと考えます。中でも、3年間で学習する語彙数は三省堂が全発行者の中で一番多くなっています。たくさんの英語に触れ、コミュニケーションの幅を広げるためにも、1年時から多くの単語を学習し、3年間トータルでも多くの語彙を身に付けることのできる三省堂が本市の外国語の教科書として、ふさわしいと考えます。

○奈良教育長 他に討論はございませんか。

谷元委員。

○谷元委員 本市では、「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」に対応した英語外部検定試験を、中学校2年生を対象に実施するなどの取組を通して、4技能をバランスよく育成する英語教育を実施しています。

「やりとり」「即興性」が新学習指導要領の改正点であるとは思いますが、やはり英語を「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」を統合して生徒の英語の力を育成していくことが大切であることは言うまでもありません。

本年度から小学校で英語が教科化され、「読むこと」「書くこと」を高学年で学習するようになっていくこともふまえ、中でも「書く」ということに注目してみると、三省堂には各単元のGETのページに「Talk and Write」「Speak and Write」があり、書く活動にも重点をおいた構成になっています。今年度から小学校5、6年で始まった「書く」学習を中学校にスムーズに引き継ぐという点では三省堂のニュークラウンが本市の生徒にとってふさわしい教科書であると考えます。

○奈良教育長 他に討論はございませんか。

近藤委員。

○近藤委員 私は「発音」という観点で教科書を見てみました。小学校では、活字体で書かれた文字を認識し、その読み方を発音することができることを目標としています。中学校では、現代の標準的な発音を実際のコミュニケーションの場でできることが目標となります。本市では、小学校においても、日本人英語教育指導助手（JTE）や英語専科教員を配置し、早い段階から「標準的な英語」にふれる機会を多く設け、文字と音の関係についても児童の発達段階に応じて、自然に触れられるような活動を多くの学校で行っています。

その学びを中学校につなげるという点で見たとき、三省堂の教科書はStarterで英語の音を意識したページや巻末付録の「つづりと発音」というページがあり、発音をより意識した構成になっています。

外国でのコミュニケーションでは「発音」によっては、自分の伝えたいことが相手に伝わらないことが多々あります。実践的コミュニケーション能力という点で、発音をより意識した構成である三省堂のニュークラウンが本市の外国語の教科書として、ふさわしいと考えます。

○奈良教育長 他に討論はございませんか。

橋野委員。

○橋野委員 1年生の教科書を比べてみたときに、各発行者とも教室で使う英語の表現である「クラスルームイングリッシュ」をまとめたページを設けています。今回の学習指導要領改訂で、授業は英語で行うことが基本であるとされたことや、対話を重視するとされたことを考えると、生徒がこのページを見る頻度は高くなるのではないのでしょうか。

そのような観点で比べたときに、三省堂は「先生から」「先生へ」「英語の活動で」の3つのカテゴリーに分けており、どの出版社よりも多くの表現が掲載されています。このページがわかりやすく充実しているということは、生徒がオールイングリッシュでの英語の授業に積極的に参加することが促され、ひいては英語でのコミュニケーション能力の向上につながります。この点からも、私は三省堂のニュークラウンが本市の生徒にとってふさわしい外国語の教科書であると考えます。

○奈良教育長 他に討論はございませんか。

谷元委員。

○谷元委員 枚方市はこれまで市を上げて英語教育の充実に努めてきました。平成30年度からは市内の全中学2年生を対象に英語外部試験実施し、自身の学習状況を把握し、生徒の学習意欲の向上を図るなど、英語学習における、いわゆる「PDCAサイクル」の取り組みを進めています。また、小学校では、本市は、平成19年度から日本人英語教育指導助手（JTE）の先生方と学級担任とのチームティーチング（TT）という形で授業を実施してきただけでなく、小中一貫英語教育推進事業としての中学校英語教師の活用等、指導形態の充実に努めてきました。

このような本市の英語教育をますます発展させるには、英語の5領域をバランスよく育成できる教科書を選ぶ必要があると考えます。答申にもあった通り、各社とも5領域を統合的に育成するページを設定していますが、中でも三省堂のProjectは、「修学旅行のプランを考えよう」や

「空地の活用について話し合おう」など、具体的な事例をもって、生徒が主体的に取り組みたくなる課題を挙げています。また、ディスカッションを数多く取り入れ発表だけでなく「やりとり」「即興性」など、より話すことに重点を置いています。小学校で取り組んできたことをより発展させ、生徒が見通しを持って主体的に学びたくなるような課題設定をしていることから、私は三省堂のニュークラウンが本市の外国語の教科書にふさわしいと考えます。

○奈良教育長 他に討論はございませんか。

神田委員。

○神田委員 確かに、教育出版は、巻末のActivity Plusで「やりとり」「即興性」に関する力が生徒に無理なくつく構成になっています。この点は現場の先生からのアンケートでも取り上げられていました。

本市では、Hirakata 授業スタンダードに基づき、「めあての提示」「じっくり考える」「交流する」「振り返る」授業を行い、これまで学習してきたことをもとに、課題解決をする方法について見通しをもって取り組むなど、自律的な学習者を育成することを大切にしています。三省堂の教科書では、USE (READ) のページでは、STAGE 1 で、身近な話題や予備知識を確認し、STAGE 2 で、本文の内容について「概要」を理解させ、STAGE 3 では、学習した内容を実際の場面で活用することを考える構成となっています。こうした構成によって、これまでに学習した内容をもとに、まとまった英文を読んで理解し、新たに得た知識を実生活に活用することができるようになっており、スモールステップで英語の活用力を高めています。

よって、私も枚方の生徒が今までの学びを進化させ、より一層充実できる教科書として三省堂のニュークラウンがふさわしいと考えます。

○奈良教育長 私からも一言申し述べさせていただきます。これまでの議論でもあった通り、本市といたしましては10年以上前から英語教育に力を入れ、英語による実践的なコミュニケーション能力の育成を育成してまいりました。

その取り組みの成果は、全国学力・学習状況調査等にも表れています。これまでの取り組みを継続した上で、ますます発展させ、生徒に社会で実際に使える英語による実践的コミュニケーション能力をつけるために、新学習指導要領にもある「やりとり」や「即興性」に特徴のある教科書を選ぶべきです。その上で、生徒が主体性的に5領域を統合的に伸ばすことができるという点でも、私は三省堂のニュークラウンが本市の生徒にとってふさわしい外国語教科書であると考えます。

他に討論はございませんか。

討論なしと認めます。

これより採決に入ります。令和3年度使用中学校教科用図書「外国語」につきましては、本市がこれまで行ってきた英語教育の強みを生かし、より一層充実させ、「即興性」「やりとり」などの新学習指導要領に沿った実践的コミュニケーション能力を育成できる三省堂を採択することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○奈良教育長 ご異議なしと認めます。よって、三省堂を採択することに決しました。それでは、

議案書の20ページの令和3年度枚方市立小中学校使用教科用図書の（中学校用）の外国語の欄に、発行者番号15、発行者略称「三省堂」、書名「NEW CROWN English Series」とご記入ください。

それでは次に、「令和3年度使用中学校教科用図書の道徳」につきまして議題といたします。説明を求めます。狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 道徳につきましては、選定委員会から、東京書籍、教育出版、光村図書、日本文教出版、学研教育みらい、廣済堂あかつき、日本教科書の7社について答申をされました。

議案書16、17ページにございます道徳の答申の写しをごらんください。

学習指導要領の道徳科の目標及び内容を踏まえまして、東京書籍は、教材の冒頭にねらいとなるテーマが示されており、生徒が見通しを持ちながら授業に取り組めるよう取り扱われています。教材ごとの「考えよう」「自分を見つめよう」では、それぞれ発問が設定されており、深く考える授業が展開できるよう取り扱われています。

教育出版は、教材の冒頭にねらいが示されており、生徒が見通しを持ちながら授業を受けることができるよう取り扱われています。教材ごとの「学びの道しるべ」では、3つの発問が掲載され、生徒が段階的に考えを深めることができるよう取り扱われています。

光村図書は、教材の冒頭に内容項目が示されており、生徒が見通しを持ちながら考えることができるよう取り扱われています。教材ごとの「考えよう」では、めあてが示され、段階的な発問を通して、考えを深めることができるよう取り扱われています。生徒の成長に合わせた3つの「シーズン」に区切り、それぞれの学びのテーマを設けています。

日本文教出版は、教材の冒頭に内容項目と主題を想起されるキーワードがあり、生徒が問題意識を持ちながら考えることができるよう取り扱われています。教材ごとの「考えてみよう」「自分にプラス1」では、段階的に焦点化していく発問を通して、考えを深めることができるよう取り扱われています。主体的により良い社会を創造していけるように「よりよい社会と私たち」をテーマにユニットが設けられています。

学研教育みらいは、教材の冒頭に導入のキーフレーズが示されており、生徒に関心を持たせ、見通しを持ちながら考えることができるよう取り扱われています。教材ごとの「考えよう」では、話し合うための視点が参考として示され、段階的に考えを深めることができるよう取り扱われています。

廣済堂あかつきは、教材の冒頭に主題や発問を示さないことで、特定の価値観や先入観を持たせず、生徒自らの気づきや考えを促そうとすることができるよう取り扱われています。教材ごとの「考える・話し合う」では、生徒が学習の見通しを持って考え、考えを深めることができるよう取り扱われています。

日本教科書は、教材の冒頭に主題や発問を示さず、文末に余韻を持たせることで、生徒自らの気づきや考えを引き出すことができるよう取り扱われています。教材の後の「考え、話し合ってみよう、そして、深めよう」では、3つの発問が掲載され、考えを深めることができるよう取り扱われています。

選定委員会といたしましては、調査員の報告及び各委員の意見を踏まえ、総合的に判断して本

市の生徒にとってふさわしい教科書は日本文教出版と光村図書であり、その中でよりふさわしいものを選ぶとすると、日本文教出版であると報告されています。答申にございますように各発行者それぞれにより特徴がございますので、ご審議いただきますようよろしくお願いをいたします。

○奈良教育長 それでは、これから質疑に入ります。

質疑はございませんか。

橋野委員。

○橋野委員 道徳の特別の教科化の大きなきっかけは、深刻ないじめ問題だと聞いています。いじめ防止に係る観点で見たときに、各発行者の教科書にどのような特徴が見られるのか、説明をお願いします。

○奈良教育長 狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 どの発行者の教科書においても、いじめ防止の観点から、いじめをしない、させない心を育む配慮がされています。

中でも、光村図書では、複数の教材を連続して学ぶユニット教材となっており、日常起こりえる場面を取り上げ、自分自身の事として考えられる問いを通して、いじめについて深く考えさせ、いじめを未然に防ぎ、いじめをしない、させない心を育むよう配慮されています。

日本文教出版では、複数の教材を連続して学ぶユニット教材となっており、直接的に扱った教材と間接的に扱った教材を組み合わせ、多面的・多角的に深く考えさせ、いじめを未然に防ぎ、いじめをしない、させない心を育むよう配慮されています。

○奈良教育長 ほかに質疑はございませんか。

谷元委員。

○谷元委員 道徳の授業では、教材はもちろんのこと、自分自身で考えを深めたり、仲間と対話することで考えを広げたりすることが大切です。

生徒が主体的・対話的で深い学びを実現するために、各発行者において工夫されている点を説明してください。

○奈良教育長 狩野学校教育部長

○狩野学校教育部長 どの発行者の教科書においても、生徒が考えを深めるための配慮がされています。

中でも、光村図書は、多様な教材でバランスよく構成され、生徒の興味関心を高め、生徒が深く考えることができるよう構成されていると思います。巻頭の「道徳の授業を始めよう！」では、「道徳で何を学ぶの?」「どうやって学ぶの?」「なぜ学ぶの?」「なぜいっしょに学ぶの?」を段階的に示し、授業を確かな学びの場となるよう工夫されています。

日本文教出版は、教材の冒頭に内容項目と主題を想起されるキーワードで、生徒が問題意識を持たせ、教材ごとの「考えてみよう」「自分にプラス1」で、段階的に焦点化していく発問をし、考えを深めることができるよう取り扱われています。また、道徳ノートも、授業で感じたこと、考えたことを記録として残していくことで、自分の成長を実感できる構成になっています。

○奈良教育長 他に質疑はございませんか。

神田委員。

○神田委員 道徳科における評価は「生徒にとっては、自らの成長を実感し意欲の向上につなげていくものであり、教師にとっては、指導の目標や計画、指導方法の改善・充実に取り組むための資料となるものである。」必要があります。

道徳科における評価は、常に指導に生かされ、結果的に生徒の成長につながるものでなくてはならないと考えますが、この点から、各発行者の教科書を見たとき、それぞれどのような特徴がありますか。特に工夫されている発行者の教科書があれば、具体的に説明をお願いします。

○奈良教育長 狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 すべての発行者において、巻頭や巻末において、学びを通じて生徒が自らの成長に気づく紙面が構成され、評価につなげる手立てとなっています。

その中でも特徴的なものとして、道徳ノートが存在があります。

道徳ノートは、日本文教出版と廣濟堂あかつきで発行されています。

日本文教出版では、『道徳ノート』は、様々な授業展開や多様な話し合い活動に対応できるよう工夫されていて、学期ごとの振り返りでは、保護者が子どもの学びや成長を確認できるように保護者記入欄を設けています。

廣濟堂あかつきでは、『道徳ノート』は、汎用的に活用できるよう作られており、授業途中で記入したり、終末にまとめて記述したり、生徒の実態に応じて使えるような仕様になっています。

○奈良教育長 ほかに質疑はございませんか。

これをもって、質疑を終結します。

これから討論に入ります。

討論はございませんか。

橋野委員。

○橋野委員 道徳科における評価は、他の生徒との比較するのではなく、生徒一人一人のもつ良い点や成長を評価するものであると聞いています。

どのように生徒が道徳の授業を受け、考えを深め、成長しているのかを知ることができる手立てがあることは、保護者にとっても良い点だと思いました。

どの発行者の教科書においても生徒たちが振り返りを行う場面がありますが、これらが記録として蓄積され、目に見える形で残っていくという点で考えますと、道徳ノートという扱いやすい教材が別冊としてあることは、生徒や教師、そして保護者にとっても有効であると思います。

もちろん、学校で振り返りシートを作成するという事も考えられますが、日本文教出版の道徳ノートは、話し合い活動に応じて活用するための自由度が高く、また学期ごとの振り返りでは、保護者が子どもの学びや成長を確認できるように保護者記入欄が用意されている点も良いと思いました。

以上のことから、私は日本文教出版の教科書が、本市の生徒にとってふさわしい教科書であると考えます。

○奈良教育長 谷元委員。

○谷元委員 日本文教出版の教科書をみると、「問題解決的な学習」や「体験的な学習」に適した教材には、「学習の進め方」のページがあり、授業の展開がイメージしやすい例が記載されています。

また、「学習の進め方」に示されている活動を深めるためのヒントもあわせて掲載されており、議論の方法や参考資料、「考えを深める視点」が掲載されています。

さきほどの質疑でもお答えいただきましたが、授業の中で考えを深め、広めていくことができる丁寧な構成であることから、私も日本文教出版の教科書が本市の生徒にとって適切なものであると考えます。

○奈良教育長 近藤委員。

○近藤委員 昨今のいじめは複雑化、多様化し、SNSを利用したいじめも少なくありません。SNSを使う際のルールや人間関係への影響など、情報モラルには、社会において大きな話題となっているとても大切な現代的な課題であると考えます。

各発行者において、この観点で教科書をみたとき、日本文教出版では、全学年において情報モラルについて、「プラットホーム」というコラムコーナーにおいても取りあげ、考えや視野を広げながら、主体的に関心を持って学べるようにしている点が良いと思いました。他にも「よりよい社会と私たち」をテーマにユニットが設けられていること等も考慮すると、日本文教出版の教科書が、これからの社会を生きていく本市の生徒にとってふさわしい教科書であると、私は考えます。

○奈良教育長 学校からよせられた意見をみますと、日本文教出版については、「教材は、読み継がれてきた名作と、時代に即した教材とがバランスよく収録されている。」「道徳ノートは現行のものから大きな改訂があり、発問欄がフリーになっているので、学校の実情に合わせた発問を設定し、記入できるようになった」とあり、より対話的で深い学びの実現に有効であるとのことでした。

これらのことを、総合的に判断すると、私も日本文教出版の教科書が本市の生徒にとってふさわしい教科書であると考えます。

ほかに討論はございませんか。

これをもって討論を終結します。

これより採決に入ります。

令和3年度使用中学校教科用図書の道徳につきましては、生徒にとって自分の成長を実感できる構成になっており、複雑ないじめを含む現代的な課題の取扱いが豊富にある日本文教出版の教科書を採択することにご異議はございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○奈良教育長 ご異議なしと認めます。よって、日本文教出版を採択することに決しました。

それでは、議案書の20ページの令和3年度枚方市立小中学校使用教科用図書の(中学校用)の道徳の欄に発行者番号116、発行者略称「日文」、書名「中学道徳 あすを生きる」とご記入ください。

以上を持ちまして、令和3年度使用中学校図書の採択に関する審議を終了します。

続きまして、小学校教科用図書を一括して議題といたします。説明を求めます。

狩野学校教育部長。

○狩野学校教育部長 義務教育諸学校において使用する教科書については、無償措置に関する法律施行規則第15条1項の規定により、基本的に同一の教科書を4年間採択しなければならないとされています。

小学校教科用図書につきましては、令和元年度に採択し、令和2年度から使用しております。したがって、令和3年度に使用する小学校教科用図書につきましては、本年度から使用している教科用図書と同一の教科用図書を採択することとなります。なお、本年度使用しております種目ごとの教科用図書は「議案書20ページ」の「小学校用」の欄に掲載しております。

本件につきましては、教育長に委任する事務等に関する規則第2条第1項第14号の規定に基づき、教育委員会の議決を求めるものでございます。

以上、ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

○奈良教育長 これから質疑に入ります。質疑はございませんか。

質疑なしと認めます。

これから討論に入ります。

討論はございませんか。

討論なしと認めます。これより採決に入ります。小学校教科用図書につきましては、議案書に記載されているとおり採択することにご異議はございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○奈良教育長 ご異議なしと認めます。よって、そのように決しました。

以上、本臨時会に付議された案件はすべて議了しました。

これをもって、令和2年(2020年)第5回枚方市教育委員会臨時会を閉会いたします。

署 名

奈 良 涉

---

橋 野 陽 子

---